

7月21日(土)発行

昨日の感動を
お届けします!!

ほぼ

日刊サマーミュージック

Hobo Nikkan Summer Muza

朝刊



© 青柳 聡

サマーミュージック開幕はもちろんノット&東響
ノット・イズム 究極の体験!!
即興 — Impromptu!

東京交響楽団音楽監督ジョナサン・ノットがサマーミュージックに初めて登場したのは2016年。“都市型音楽祭”を意識して、ニューヨークの街なみや田園風景が見えるようなプログラムを披露。2017年は「浄夜」「春の祭典」という、現代音楽の古典とも言える作品を。そして今年は、もう少し時計の針を進めて20世紀に様々な音楽的チャレンジをした作曲家の作品が並び、さらにジャズという共通項で結びました。ガーシュウィンはジャズとクラシックの融合で新たな地平を拓き、リーバermanは12音技法を用いてジャズミュージシャンとの合奏協奏曲のような作品を描きました。そしてナ

ンカロウは自動ピアノを使い、人間には技術的に到底演奏できないような楽曲を追求した一風変わった作曲家です。アンサンブル・モデルンが録音しているオーケストラ版を、ライブでやりたかった、とノット監督は嬉しそうに言います。『『スタディ』はたくさんの違うリズムが同時に流れる非常に複雑な楽譜ですが、東京交響楽団は大丈夫。皆ともしっかりと曲に取り組みたいですね』ラストは今年生誕100年メモリアルイヤーのバーンスタイン「シンフォニック・ダンス」。大いに盛り上がることでしょう!

そしてノット監督を語るうえで欠かせないキーワードは「即興」。

チャレンジをいとわず、即興性に溢れた音楽で私たちに新しい体験をもたらしてくれます。今回のプログラムはそんなノット・イズムを大いに感じることができそうです。「普段の定期演奏会では、あまりポピュラーな曲はやらないでしょう?たとえばアイネ・クライネ・ナハトムジークとか。でもフェスタサマーミュージックはお祭りですから、私の大好きな曲を聴いていただきたいと思いました」

さあ、ここから「奏クール!」な23日間が始まります!オーケストラの祭典と銘打ったこの音楽祭は、あらゆる音楽ジャンルの垣根を越えてみなさんに奏クールな体験をお届けします! (広報 M)

お得に食べよう!

PARTNER
SHOP

84
店舗

① 利用方法が変わりました

サマーミュージックの公演会場で配布する、下記の「優待券」を提示すると、割引やお得なサービス等の特典が受けられます!

*期間中 (7/21~8/12) なら、いつでも利用可能!



提携店の一覧は
パンフレットまたは
こちらから→→→



新日本フィルハーモニー交響楽団 ~正統派ドイツ音楽I~
7/22(日) 15:00開演(11:00開場) ミューザ川崎シンフォニーホール



指揮/円光寺雅彦



ピアノ/横山幸雄

- ヘンデル (ハーティ編): 「王宮の花火の音楽」から序曲
- モーツァルト: ピアノ協奏曲第20番
- ベートーヴェン: 交響曲第6番「田園」

リハ 11:30~公開リハーサル(自由席)

当日券あり

S,A,B席 計200枚程度
S席4,000円
A席3,000円
B席2,000円
U25(小学生~25歳):各席半額

● 電話予約: なし
● 4階カウンター/10:00~13:30販売
● 当日券カウンター
14:00~販売
※13:30~14:00の間は販売を休止いたします

